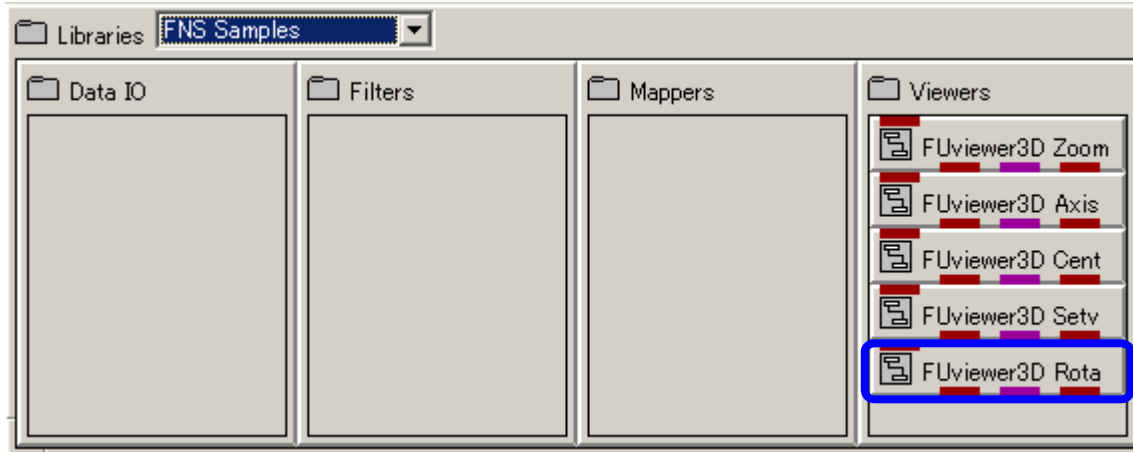


## FUviewer3D\_Rota

FUviewer3D\_Rotaはオブジェクトを指定方向に定量回転 / 定量移動する機能を持つビューワーです。

### 1. ビューワーのインスタンス

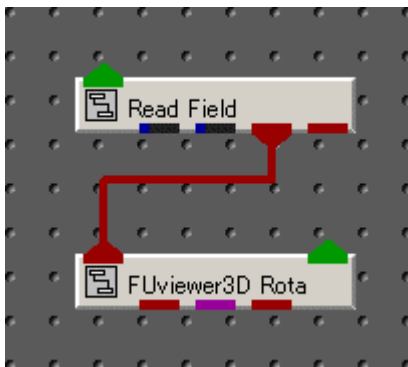
” Libraries ” から「FNS\_Samples」を選択し、「Viewers」にある FUviewer3D\_Rota をインスタンスします。



インスタンスすると、新しくビューワーが表示されます。

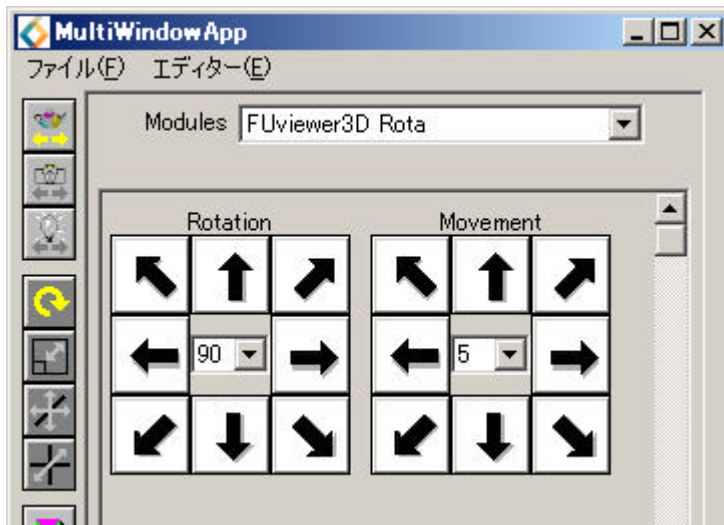
### 2. ネットワークの接続

可視化モジュールを FUviewer3D\_Rota と下図の様に接続するとビューワーに可視化結果が表示されます。



### 3. コントロールパネルの表示

コントロールパネルのモジュールから「FUviewer3D\_Rota」を選択すると以下の画面が表示されます。



### 4. 回転 / 移動の操作

#### 「Rotation」

オブジェクトの定量回転を行ないます。

8方向の矢印ボタンで回転させる方向を指定します。

8方向の矢印ボタンの中央にあるプルダウンで回転量を指定します。

回転量は、30 / 60 / 90 度から選択できます。

#### 「Movement」

オブジェクトの定量移動を行ないます。

8方向の矢印ボタンで移動させる方向を指定します。

8方向の矢印ボタンの中央にあるプルダウンで移動量を指定します。

移動量は、1 / 3 / 5 / 7 / 10 から選択できます。